



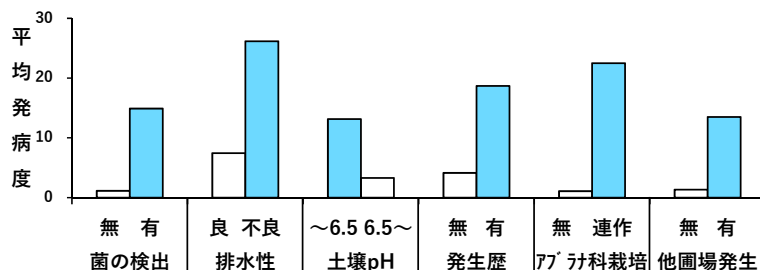
畑の健康診断で ブロッコリーを根こぶ病から守る！

概要 Abstract

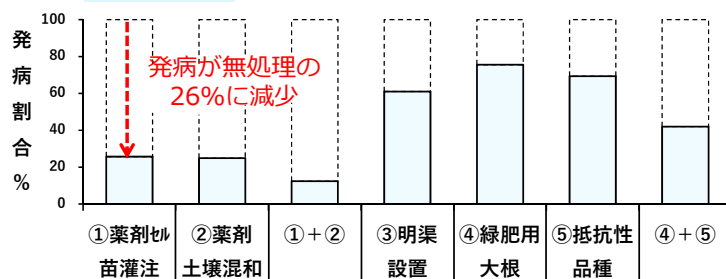
根こぶ病に対する畑の健康状態を診断し、その評価に応じた適切な対策が選択できる、圃場診断・対策支援マニュアルを策定しました。

成果 Results

多発要因



防除技術



診断項目を設定し点数化

対策レベルごとに配置

ブロッコリー根こぶ病圃場診断・対策支援マニュアル

step1

畑の健康診断			
診断項目	1点	2点	3点
病原菌	検出無し	検出有り	検出有り
排水性	良好	やや不良	不良
...	合計6項目	...	...
農家所有他圃場の発生	無し	有り	有り

栽培前に診断して
その合計点から
畑の健康状態を評価

step2

健康状態を評価	
合計点	発病ポテンシャルレベル（発病の可能性）
〜9点	レベル1（発生してもわずかな発病）
10〜13点	レベル2（発生するが被害なし）
14〜16点	レベル3（多発し被害が出る）
17〜18点	レベル4（多発し被害が大）

発病ポテンシャル
レベル以上の
対策レベルの
技術を実施

step3

畑の健康状態に応じた対策	
対策レベル（防除目標）	防除技術
レベルⅠ （発病を低く保つ）	輪作、野生種えん麦、高畦栽培、サブソイラーなど、農機具の洗浄
レベルⅡ （発病を減らす）	薬剤セル苗灌注、緑肥用大根、pH矯正（石灰）、明渠・暗渠
レベルⅢ （被害を防ぐ）	薬剤セル苗灌注+土壌混和、薬剤処理+緑肥用大根+抵抗性品種
レベルⅣ	栽培回避

マニュアルを活用すると95%の適合率で
目標通りの防除効果が得られました。

普及 Dissemination

- (1)緑肥用大根の作付けには害虫発生に留意してください。
- (2)圃場診断・対策支援マニュアルは、農業研究本部農業技術情報広場のHP上で令和4年3月末に公開します。
- (3)本課題は農林水産省委託プロジェクト研究「AIを活用した土壌病害診断技術の開発」により実施しました。

連絡先 Contact

中央農業試験場
病虫部 病害虫グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp